



# 広報日造協

www.jalc.or.jp

第416号

2008年11月10日

発行/社団法人日本造園建設業協会 (Japan Landscape Contractors Association) 創刊/昭和49年6月1日 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-17 井門本郷ビル2階 TEL03(5684)0011 FAX03(5684)0012

## 本号の主な内容

- 2面 全国造園フェスティバル2008開催報告
- 3面 全国各地で多彩な企画・催事を実施
- 3年目 コミュニケーション重視等変化も
- 4面 【協会だより】長野県支部、佐賀県支部  
【事務局の動き】



## 「ひろげよう育てようみどりの都市」全国大会 公園・緑地関係者ら約1000人集い、緑化推進めざす 功労者国土交通大臣表彰 日造協から3氏が受賞

「ひろげよう育てようみどりの都市」全国大会が10月31日、東京・千代田区の日比谷公会堂で行われた。冒頭、主催者を代表して山田勝巳(社)賓から金子一義国土交通大臣が祝辞を述べた。

次いで、都市緑化及び都市公園保全美化運動功労者国土交通大臣表彰、緑の都市賞、都市公園コンクールの表彰式が行われ、功労者大臣表彰では、当協会から、望月勝保氏(藤木園緑化土木株・千葉県)、田中和紀氏(株園田グリーンセンター・宮崎県)、喜屋武忠信氏(有丸喜緑化・沖縄県)の3氏が受賞した。

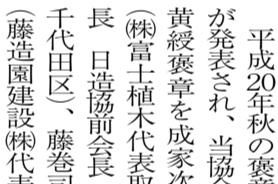
その後、石川幹子東京大学教授による「社会的共通資本としての公園緑地」をテーマとした講演、緑の都市賞受賞都市や小林昭国土交通省都市・地域整備局公園緑地・景観課長による「公園緑地・景観行政をめぐる最近の動き」についての報告が行われた。



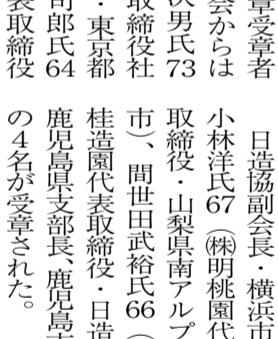
成家 次男 氏



藤巻 司郎 氏



小林 洋 氏



間世田 武裕 氏

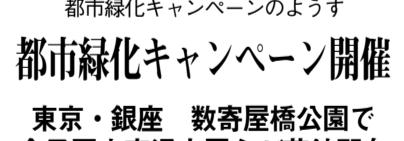
## 平成20年秋の褒章 当協会から4氏受章



## 都市緑化キャンペーン開催 東京・銀座 数寄屋橋公園で 金子国土交通大臣らが花鉢配布

都市緑化月間の中央行事として10月10日、東京・中央区銀座の数寄屋橋公園で、都市緑化キヤンペーンが開かれ、オープニングセレモニーには、金子一義国土交通大臣らが出席、都市緑化推進の普及啓発のため、ガーベラやコスモスなど、季節の花2千鉢を来場者一人ひとりに手渡した。

会場ではこのほか、さまざまな公園の紹介や園芸相談なども行われた。



## 造園・環境緑化産業振興会 代表者会議を開催

### 代表者会議を開催

振興会は、(社)日本造園建設業協会との造園・環境分野における社会貢献や人材教育を行うための包括協定締結について説明し、意見交換を行った。

振興会は、(社)日本造園建設業協会との造園・環境分野における社会貢献や人材教育を行うための包括協定締結について説明し、意見交換を行った。

去る10月8日、14時から東京・千代田区の弘済会館において、国土交通省小林公園緑地・景観課長、舟引緑地環境室長他幹部の皆様、造園関係五団体の会長、理事長、副会長等25名が集まり、代表者会議を開催した。

はじめに主催者を代表して、日造協佐藤会長から環境緑化産業の担い手として、五団体が一致団結して緑豊かな環境文化の創造に貢献していくとあいさつ。

続いて、小林国土交通省都市・地域整備局公園緑地・景観課長から賀状を贈呈され、その再生と隆盛を勝ち取るために結集された。

これまでに、「21世紀を展望した造園」の提言「新理念と技術を具体的に産業として展開させ、その再生と隆盛を勝ち取るために結集された。

振興会は、(社)日本造園建設業協会の5団体が平成9年に「造園・環境緑化」の理念と技術を具体的に産業として展開させ、その再生と隆盛を勝ち取るために結集された。

議題としては、平成19年度事業報告及び収支決算、平成20年度事業計画及び収支予算を審議し、両案とも異議なく承認された。

これまでに、「21世紀を展望した造園」の提言「新理念と技術を具体的に産業として展開させ、その再生と隆盛を勝ち取るために結集された。

議案審議終了後、舟引緑地環境室長から最近の都市緑化等に関する動向について、望月課長補佐から平成21年度予算概算要求内容の説明を行つていただき

た。

議案審議終了後、舟引緑地環境室長から最近の都市

緑化等に関する動向について、望月課長補佐から平成21年度予算概算要求内容の説明を行つていただき

た。

議案審議終了後、舟引緑地環境室長から最近の都市

緑化等に関する動向について、望月課長補佐から





